



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年4月28日

上場会社名 株式会社エスティック 上場取引所 東
コード番号 6161 URL <https://www.estic.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 鈴木 弘英
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 専務執行役員 兼 CFO (氏名) 伊勢嶋 勇 TEL 06-6993-8855
定時株主総会開催予定日 2025年6月19日 配当支払開始予定日 2025年6月20日
有価証券報告書提出予定日 2025年6月19日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績 (2024年3月21日~2025年3月20日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	7,881	10.6	1,637	9.9	1,723	11.1	1,181	4.3
2024年3月期	7,127	6.1	1,490	0.4	1,550	1.1	1,133	5.0

(注) 包括利益 2025年3月期 1,425百万円(12.0%) 2024年3月期 1,273百万円(5.8%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	118.73	—	12.0	15.1	20.8
2024年3月期	113.99	—	13.0	15.1	20.9

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 66百万円 2024年3月期 56百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	12,056	10,570	86.1	1,042.29
2024年3月期	10,730	9,383	86.2	930.05

(参考) 自己資本 2025年3月期 10,378百万円 2024年3月期 9,251百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	2,059	△87	△279	3,359
2024年3月期	376	△845	△244	1,571

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00	248	21.9	2.7
2025年3月期	—	0.00	—	28.00	28.00	278	23.6	2.7
2026年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

2026年3月期(予想)の配当予想は、未定です。

現時点では業績予想が困難であることから、今後、通期業績予想額の公表が可能となった時点で、あわせて配当予想額を開示いたします。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年3月21日～2026年3月20日）

2026年3月期の連結業績予想につきましては、米国関税政策が顧客の設備投資動向に与える影響を精査中であり、現時点では合理的な算定が困難であることから、未定といたします。
今後、連結業績予想の算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社（社名）、除外 社（社名）
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期	11,768,000株	2024年3月期	11,768,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期	1,810,135株	2024年3月期	1,820,235株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	9,953,980株	2024年3月期	9,943,265株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績（2024年3月21日～2025年3月20日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	6,907	11.1	1,298	18.2	1,368	14.1	949	6.4
2024年3月期	6,215	3.8	1,098	△8.1	1,199	△7.5	892	△3.9

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	95.43	—
2024年3月期	89.77	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	10,210	8,825	86.4	886.30
2024年3月期	9,337	8,105	86.8	814.77

(参考) 自己資本 2025年3月期 8,825百万円 2024年3月期 8,105百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

2026年3月期の連結業績予想につきましては、米国関税政策が顧客の設備投資動向に与える影響を精査中であり、現時点では合理的な算定が困難であることから、未定といたします。

今後、連結業績予想の算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

当社は、2025年5月13日にアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明会資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	4
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	5
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計方針の変更)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

① 国内市場

市場環境	<p>当期の国内自動車産業各社の設備投資は、多くのメーカーで過去最高の設備投資額を更新する勢いで、国内需要のみならず国内調達の海外設備投資も拡大傾向に推移いたしました。また、世界的EV需要の鈍化の中でも、EV関連設備投資は継続しつつ、HEV関連設備投資も堅調に推移しております。加えて、生産効率向上のためのロボット等の省力・省人化設備の投資なども堅調に推移してまいりました。</p>
販売状況	<p>ナットランナ 国内大型設備投資が堅調に推移したことにより、売上高は当初計画を上回る状況で推移いたしました。今期はネジ締付装置の売上が増加し、それに伴う同設備への組み込みによる売上の増加が起因したこともあり、ナットランナ単体での売上としては前期比減収となりました。</p> <p>ハンドナットランナ 世界的なEV自動車販売鈍化により、投資計画の変更、見直しにより、発注時期に遅れが生じたこともあり、売上高は前年同期を上回りましたが、計画比では、下期にかけて増加傾向を示したものの、通期では伸び悩み計画比微減となりました。</p> <p>ネジ締付装置 昨年度受注した大型設備案件の第2四半期での売上が実現し、前年同期比で大幅に増加いたしました。第3四半期以降は、期初から計画延期になっていた設備案件が徐々に執行され、通期を通して堅調に推移いたしました。</p>
利益状況	<p>ハンドナットランナ、ネジ締付装置の売上が堅調に推移したことにより営業利益額は前期比増益となったものの、円安、資源高などの影響による原材料価格の高騰や人件費の高騰、売上セグメントミックスにおいて比較的利益率の低いネジ締付装置のウエイトが高まったことなどから、売上高営業利益率は前期比微減となりました。</p>

② 米国市場

市場環境	<p>大統領選の動向注視などから、設備投資計画の先延ばしや世界的EV需要の低迷などにより、大手EVメーカーを筆頭に自動車メーカー各社の設備投資が鈍化してはいましたが、自動車販売台数においては堅調な経済環境もあり、年後半にかけては大幅な増加傾向を示してまいりました。それに連動し、工具系を中心に設備投資も回復傾向で推移いたしました。</p>
販売状況	<p>売上高において年前半の遅れが影響し、前期比マイナスで推移してはいましたが、ハンドナットランナ、ナットランナ共に販売状況は徐々に増加傾向で推移してまいりました。また、日系メーカーの設備案件を確実に取り込めたことにより、装置系の売上高が拡大したことも受け、売上高は前期比増収となりました。</p>
利益状況	<p>人件費の高騰や今後のシェア拡大を志向した人員増加にともなう固定費の増加に対して、売上高が計画を下回る状況で推移していることから相対的に固定費比率が増加し、粗利においては円安によるプラス効果はあるものの、営業利益においては前期比減益となりました。</p>

③ 中国市場

市場環境	<p>日系自動車メーカーの撤退や設備投資減少により、当社が主力としていた顧客市場環境は縮小傾向に推移しており、一部にハイブリッド系設備投資の見直し増加も見えるものの、総じて投資マインドは低調な状況にあります。現地系自動車メーカーも乱立したEVメーカーの倒産が多発し市場再編の様相を呈している中、EV大手を中心に積極的な設備投資を展開しております。</p>
販売状況	<p>日系自動車メーカーの撤退や設備投資減少を受け、現地駐在員の増強や現地販売代理店との連携強化などにより、現地系自動車メーカーや同部品メーカーの顧客拡大を積極的に展開してまいりました。それらの施策により現地系自動車メーカーやEV関連の設備受注が拡大し、ナットランナ、ハンドナットランナ共に前年同期比を大幅に上回る状況で推移いたしました。</p>
利益状況	<p>中国経済全体が低迷している中、自動車産業も一部メーカーを除き業績が非常に厳しい環境下で、必然的に激化する競争により販売価格も低下傾向にあり、利益水準は厳しい状況で推移しております。</p>

④ その他の市場

販売状況	スペインで前年同期に大口需要があり、その反動で欧州地域の売上高が前期比減収となっておりますが、タイ、メキシコ、トルコなどで前期比を上回る売上高となり、その他欧州、中南米および東南アジア地域とも市場環境においては比較的堅調に推移しております。
------	--

当連結会計年度の売上状況は、上記の市場環境によりサーボプレス以外の品種で前年比増収となり売上高7,881百万円(前期比10.6%増)となりました。

利益状況は、ハンドナットランナ、ネジ締付装置の売上が堅調に推移したものの、比較的利益率の低いネジ締付装置のウエイトが高まったことから、営業利益1,637百万円(前期比9.9%増)、売上高営業利益率20.8%(前期は20.9%)、経常利益1,723百万円(前期比11.1%増)、売上高経常利益率21.9%(前期は21.8%)、親会社株主に帰属する当期純利益1,181百万円(前期比4.3%増)となりました。

地域別売上においては、国内市場でネジ締付装置の売上高が増加したことを受け、海外売上高4,915百万円(前期比2.8%増)、国内売上高2,965百万円(前期比26.5%増)、売上全体に占める海外売上比率は62.4%(前期は67.1%)、国内売上比率は37.6%(前期は32.9%)となりました。

なお、当社製品は、ネジ締付装置、同部品及びネジ締付工具でありますので、単一セグメントとして市場環境を判断しております。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の資産は、12,056百万円と前連結会計年度末比1,325百万円の増加となりました。増加の主な内訳は、現金及び預金が1,787百万円、商品及び製品が252百万円増加した一方、売掛金が157百万円、仕掛品が299百万円、未収消費税等が159百万円減少したためであります。

当連結会計年度末の負債は、1,485百万円と前連結会計年度末比138百万円の増加となりました。増加の主な内訳は、未払法人税等が178百万円、未払金が30百万円、退職給付に係る負債が43百万円増加した一方、受注損失引当金が54百万円、長期未払金が41百万円減少したためであります。

当連結会計年度末の純資産は、10,570百万円と前連結会計年度末比1,187百万円の増加となりました。増加の主な内訳は、利益剰余金が933百万円増加したためであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は3,359百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,787百万円の増加となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フロー別の状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは2,059百万円の収入(前連結会計年度は376百万円の収入)となりました。

これは主に、税金等調整前当期純利益1,723百万円、減価償却費186百万円、売上債権の減少額190百万円、棚卸資産の減少額158百万円などの増加要因があった一方、受注損失引当金の減少額54百万円、持分法による投資損益の増加額66百万円、法人税等の支払額318百万円などの減少要因があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは87百万円の支出(前連結会計年度は845百万円の支出)となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出72百万円などの減少要因があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローは279百万円の支出(前連結会計年度は244百万円の支出)となりました。

これは主に、配当金の支払額248百万円などの減少要因があったことによるものです。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
自己資本比率(%)	86.4	86.1	83.3	86.2	86.1
時価ベースの自己資本比率(%)	158.67	129.54	84.50	85.84	74.42
キャッシュ・フロー 対有利子負債比率(%)	—	—	—	—	—
インタレスト・カバレッジ・ レシオ(倍)	—	—	—	—	—

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額(自己株式を除く)／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注) 1 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式総数(自己株式控除後)により算出しています。

2 キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。

3 「キャッシュ・フロー対有利子負債比率」、「インタレスト・カバレッジ・レシオ」について、有利子負債及び利払いが無い場合、「—」で表記しております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、米国関税政策が顧客の設備投資動向に与える影響を精査中であり、現時点では合理的な算定が困難であることから、未定といたします。今後、連結業績予想の算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は株主に対する利益還元を経営の重要課題の一つとして認識しており、将来の事業展開と経営体質強化のため内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続的に実施していくことを基本方針としております。

当期の配当につきましては、1株当たり27円00銭を予定しておりましたが、業績に鑑み株主の皆様の日頃のご支援にお応えするべく、1株当たり1円00銭増配の28円00銭にすることに決定いたしました。

詳細につきましては、本日(2025年4月28日)公表の「剰余金の配当に関するお知らせ」をご覧ください。

また、次期につきましては、現時点では業績予想が困難であることから未定といたします。今後、通期業績予想額の公表が可能となった時点で、あわせて配当予想額を開示いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月20日)	当連結会計年度 (2025年3月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,573,130	3,360,567
受取手形	40,701	61,277
売掛金	2,036,858	1,878,898
電子記録債権	433,264	443,327
商品及び製品	437,103	690,028
仕掛品	644,002	344,094
原材料	1,515,876	1,431,079
未収消費税等	165,020	5,931
その他	211,458	208,139
貸倒引当金	△2,459	△2,217
流動資産合計	7,054,958	8,421,127
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,858,748	1,859,589
減価償却累計額	△478,276	△540,945
建物及び構築物(純額)	1,380,471	1,318,644
機械装置及び運搬具	42,307	49,817
減価償却累計額	△27,684	△35,370
機械装置及び運搬具(純額)	14,623	14,446
工具、器具及び備品	769,902	800,411
減価償却累計額	△619,140	△662,326
工具、器具及び備品(純額)	150,761	138,084
土地	1,071,534	1,071,534
リース資産	74,036	42,231
減価償却累計額	△15,469	△8,370
リース資産(純額)	58,566	33,860
建設仮勘定	9,836	21,806
有形固定資産合計	2,685,794	2,598,377
無形固定資産		
借地権	—	1,319
ソフトウェア	27,839	21,306
水道施設利用権	3,795	3,459
その他	880	880
無形固定資産合計	32,515	26,965
投資その他の資産		
投資有価証券	168,476	188,960
関係会社出資金	277,007	316,499
投資不動産	134,315	134,315
繰延税金資産	262,666	253,079
保険積立金	88,467	88,467
その他	27,487	29,692
貸倒引当金	△800	△800
投資その他の資産合計	957,621	1,010,214
固定資産合計	3,675,930	3,635,557
資産合計	10,730,888	12,056,684

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月20日)	当連結会計年度 (2025年3月20日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	290,383	268,229
未払金	161,126	191,977
未払費用	166,824	182,953
リース債務	29,011	20,480
未払法人税等	95,376	273,429
未払消費税等	537	1,988
賞与引当金	117,405	128,721
製品保証引当金	59,000	53,000
受注損失引当金	72,024	17,147
その他	19,684	22,617
流動負債合計	1,011,372	1,160,544
固定負債		
繰延税金負債	3,020	8,367
リース債務	31,978	14,822
長期末払金	122,186	80,387
退職給付に係る負債	178,629	221,704
固定負債合計	335,815	325,281
負債合計	1,347,187	1,485,825
純資産の部		
株主資本		
資本金	557,000	557,000
資本剰余金	648,569	651,001
利益剰余金	9,200,408	10,133,552
自己株式	△1,435,949	△1,427,981
株主資本合計	8,970,028	9,913,572
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	57,007	65,941
為替換算調整勘定	224,842	399,445
その他の包括利益累計額合計	281,849	465,386
非支配株主持分	131,822	191,900
純資産合計	9,383,701	10,570,859
負債純資産合計	10,730,888	12,056,684

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月21日 至 2024年3月20日)	当連結会計年度 (自 2024年3月21日 至 2025年3月20日)
売上高	7,127,832	7,881,304
売上原価	3,836,651	4,217,897
売上総利益	3,291,180	3,663,406
販売費及び一般管理費	1,800,874	2,025,994
営業利益	1,490,306	1,637,411
営業外収益		
受取利息	865	3,180
受取配当金	4,025	5,544
為替差益	—	958
持分法による投資利益	56,495	66,980
その他	2,863	9,746
営業外収益合計	64,250	86,411
営業外費用		
為替差損	1,953	—
賃貸収入原価	1,523	535
その他	149	41
営業外費用合計	3,626	577
経常利益	1,550,930	1,723,245
特別利益		
固定資産売却益	4,685	—
特別利益合計	4,685	—
税金等調整前当期純利益	1,555,615	1,723,245
法人税、住民税及び事業税	403,073	490,821
法人税等調整額	△495	10,433
法人税等合計	402,577	501,254
当期純利益	1,153,037	1,221,991
非支配株主に帰属する当期純利益	19,608	40,153
親会社株主に帰属する当期純利益	1,133,429	1,181,838

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月21日 至 2024年3月20日)	当連結会計年度 (自 2024年3月21日 至 2025年3月20日)
当期純利益	1,153,037	1,221,991
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	33,432	8,934
為替換算調整勘定	67,766	170,265
持分法適用会社に対する持分相当額	18,814	24,261
その他の包括利益合計	120,013	203,461
包括利益	1,273,051	1,425,452
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,244,601	1,365,375
非支配株主に係る包括利益	28,449	60,077

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年3月21日 至 2024年3月20日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	557,000	644,876	8,295,508	△1,445,179	8,052,205
当期変動額					
剰余金の配当			△228,529		△228,529
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,133,429		1,133,429
譲渡制限付株式報酬		3,693		9,230	12,923
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	3,693	904,900	9,230	917,823
当期末残高	557,000	648,569	9,200,408	△1,435,949	8,970,028

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	23,574	147,103	170,677	103,373	8,326,256
当期変動額					
剰余金の配当					△228,529
親会社株主に帰属する 当期純利益					1,133,429
譲渡制限付株式報酬					12,923
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	33,432	77,739	111,172	28,449	139,621
当期変動額合計	33,432	77,739	111,172	28,449	1,057,444
当期末残高	57,007	224,842	281,849	131,822	9,383,701

当連結会計年度(自 2024年3月21日 至 2025年3月20日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	557,000	648,569	9,200,408	△1,435,949	8,970,028
当期変動額					
剰余金の配当			△248,694		△248,694
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,181,838		1,181,838
譲渡制限付株式報酬		2,431		7,967	10,399
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	2,431	933,143	7,967	943,543
当期末残高	557,000	651,001	10,133,552	△1,427,981	9,913,572

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	57,007	224,842	281,849	131,822	9,383,701
当期変動額					
剰余金の配当					△248,694
親会社株主に帰属する 当期純利益					1,181,838
譲渡制限付株式報酬					10,399
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	8,934	174,602	183,537	60,077	243,614
当期変動額合計	8,934	174,602	183,537	60,077	1,187,158
当期末残高	65,941	399,445	465,386	191,900	10,570,859

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月21日 至 2024年3月20日)	当連結会計年度 (自 2024年3月21日 至 2025年3月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,555,615	1,723,245
減価償却費	150,507	186,679
貸倒引当金の増減額(△は減少)	460	△242
賞与引当金の増減額(△は減少)	6,475	11,316
製品保証引当金の増減額(△は減少)	7,000	△6,000
受注損失引当金の増減額(△は減少)	72,024	△54,877
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△145,158	42,830
株式報酬費用	11,486	10,930
受取利息及び受取配当金	△4,890	△8,725
為替差損益(△は益)	△2,111	△3,640
持分法による投資損益(△は益)	△56,495	△66,980
固定資産売却損益(△は益)	△4,685	—
売上債権の増減額(△は増加)	△101,904	190,143
棚卸資産の増減額(△は増加)	△511,397	158,239
仕入債務の増減額(△は減少)	16,646	△22,153
未払金の増減額(△は減少)	△60,040	28,098
長期未払金の増減額(△は減少)	122,186	△41,799
未収消費税等の増減額(△は増加)	△148,265	159,088
未払消費税等の増減額(△は減少)	△445	1,325
その他	28,872	△26,964
小計	935,879	2,280,514
利息及び配当金の受取額	39,536	96,521
法人税等の支払額	△598,454	△318,007
営業活動によるキャッシュ・フロー	376,961	2,059,029
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△2,194	△2,162
有形固定資産の取得による支出	△695,339	△72,462
有形固定資産の売却による収入	5,205	—
無形固定資産の取得による支出	△7,365	△9,228
投資不動産の取得による支出	△134,315	—
その他	△11,817	△3,608
投資活動によるキャッシュ・フロー	△845,826	△87,461
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△15,832	△30,836
配当金の支払額	△228,621	△248,589
財務活動によるキャッシュ・フロー	△244,453	△279,425
現金及び現金同等物に係る換算差額	38,874	95,113
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△674,443	1,787,255
現金及び現金同等物の期首残高	2,246,247	1,571,804
現金及び現金同等物の期末残高	1,571,804	3,359,059

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、ネジ締付装置、同部品及びネジ締付工具の製造・販売及び当社製品の修理・点検を主な事業とする単一セグメントで事業活動を展開しているため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年3月21日 至 2024年3月20日)	当連結会計年度 (自 2024年3月21日 至 2025年3月20日)
1株当たり純資産額	930.05円	1,042.29円
1株当たり当期純利益金額	113.99円	118.73円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年3月21日 至 2024年3月20日)	当連結会計年度 (自 2024年3月21日 至 2025年3月20日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,133,429	1,181,838
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	1,133,429	1,181,838
普通株式の期中平均株式数(株)	9,943,265	9,953,980

(重要な後発事象)

該当事項はありません。